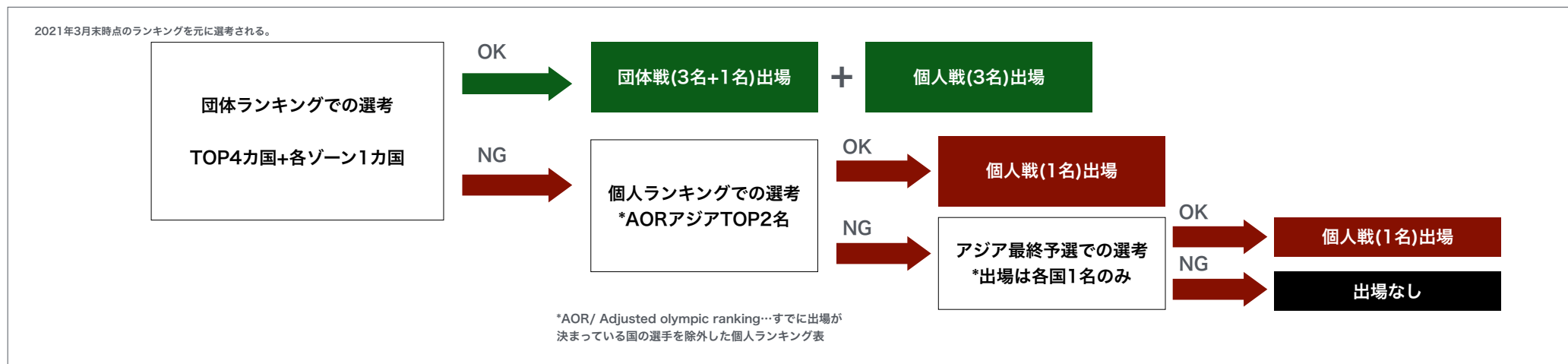


江村美咲およびフェンシング競技に関するプレス向け参考資料

フェンシング競技 オリンピック選考システム



①団体での選考

- ・ FIE（国際フェンシング連盟）団体ランキングの上位4カ国。
- ・ FIE団体ランキング5-16位の各ゾーン（大陸）上位1カ国 *16位までに入っていないゾーンがある場合、その枠は5-16位で出場が決まっていない最上位国に与えられる。

上記2パターンで選考された場合、団体戦に3名（予備選手1名）、個人戦に3名の枠が与えられる。※選手はその国ごとに自由選択できる。



団体戦8カ国、個人戦には合計24名が団体での選考により決まる。

②個人での選考

※個人での選考は、団体で選考されなかった国に対してのみ行われる→団体で出場権を取った場合、個人でさらに出場枠を取ることはできない。

- ・ FIE AOR 上位7名（ヨーロッパ2名、アジア-オセアニア2名、アメリカ2名、アフリカ1名）
- ※各国最大1名

← 今回江村美咲はこの枠で出場権を獲得

- ・ ゾーン最終予選から 4名（ヨーロッパ1名、アジア-オセアニア1名、アメリカ1名、アフリカ1名）

その他

- ・ 出場国に与えられる出場枠（Host country quota）は全種目を通じて8名です。

①団体ランキングで決まれば各国3名が個人戦にも出場でき、団体戦では予備選手がさらに1名出場できる。

*出場選手は各国が自由に選択できる。

②団体ランキングで決まらなければ、個人ランキングで各国最大でも1名しか出場できない。

③個人ランキングでも決まらなければ、アジア最終予選に各国1名のみ出場できる。

④最終予選から出場できるのは優勝者のみ。

⑤開催国の日本にはホスト枠が8名分あり、各種目最大3名になるまで使用可能。

現在の出場権獲得状況

- ・女子フルーレのみ団体出場権を獲得している。
- ・ホスト枠8に対して、必要数は10あり、ランキング等の状況を鑑み今後日本フェンシング協会・JOCにて決定する。
- ・女子サーブルにホスト枠2が付与された場合、江村選手は団体戦にも出場。

男子フルーレ	個人出場権1獲得	敷根崇裕		
女子フルーレ	団体+個人出場枠3獲得	上野優佳	東晟良	*日本協会にて今後決定
男子エペ	個人出場権1獲得	山田優		
女子エペ	個人出場権1獲得	佐藤希望		
男子サーブル	個人出場権1獲得	吉田健人		
女子サーブル	個人出場権1獲得	江村美咲		

*2021年3月末時点で個人戦計8枠を獲得。

過去の主要成績と現在のポジション

国際競技会

ユースオリンピック大会	Nanjing(2014年8月)	ミックス団体戦金メダル
アジア選手権大会	Hongkong(2017年6月)	個人銅メダル
世界選手権大会	Leipzig(2017年7月)	個人6位
ユニバーシアード大会	Taipei(2017年8月)	団体金メダル/個人銅メダル
ワールドカップ大会	Baltimore(2018年2月)	銀メダル
ワールドカップ大会	Athenes(2020年3月)	銅メダル

国内競技会

全日本選手権大会	Tokyo(2018年12月)	金メダル
全日本選手権大会	Tokyo(2019年11月)	金メダル
全日本選手権大会	Tokyo(2020年11月)	銅メダル

江村美咲 22歳
Misaki Emura

生年月日 1998/11/20
身長 170cm
体重 56kg
出身地 大分県
所属 中央大学法学部
競技 フェンシング・サーブル

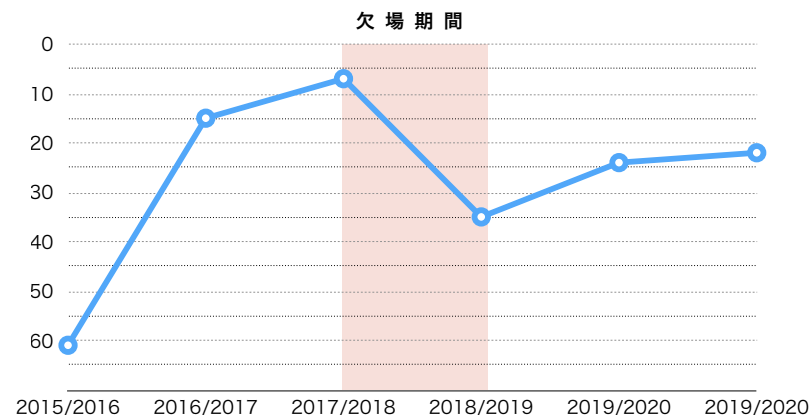
世界ランキングの推移

World Ranking

2015/2016	61位 (-)
2016/2017	15位 +46
2017/2018	7位* +8
2018/2019	35位 -28
2019/2020	24位 +11
2020/2021	22位 +2 (進行中)

*日本人で初めて7位にランクイン

*2021年3月時点で日本人最高ランクとなり、オリンピック出場確定





メインスポンサー：株式会社立飛ホールディングス（2024年までの契約）



スポンサー：エア・ウォーター株式会社（2024年までの契約）



スポンサー：オリエンタル酵母工業株式会社（2024年までの契約）



スポンサー：日の丸交通株式会社



スポンサー：株式会社タマディック

フルーレ – Foil

両腕、頭部を除いた胴体のみが有効面であり、その有効面を突くことによってポイントになる。剣先にあるセンサーにより圧力500g以上の突きに機械が反応しランプが点灯。

片方の選手だけが有効面を突いた場合はその選手のポイントとなり、両者有効面を突いた場合は、攻撃権を持つてる選手のポイントになる。

攻撃権は、先に攻撃を仕掛けた選手に与えられ、防御側は、相手の攻撃を阻止する（剣を叩く、払う、または相手の動きを止める）ことにより攻撃権を奪うことができる。攻撃—防御—攻撃—防御—攻撃—防御—防御といった攻防が瞬時に行われる戦いに特徴があり、見どころ。

ここだけ覚えて

攻撃は胴体への突きだけ！攻撃権があるので、ランプの点灯だけではなく駆け引きをみて！

エペ – Epée

頭からつま先まで全身が有効面であり、その有効面を相手より先に突くことによってポイントになる。剣先にあるセンサーにより圧力750g以上の突きに機械が反応しランプが点灯。

フルーレ、サーブルのような攻撃権はなく、先に突いた選手のポイントとなります。0.04秒以内の同時突きの場合は両者のポイントとなるのも特徴。

“ランプが点灯すればポイント”、判定がシンプルでわかりやすいため初心者の方でも観て楽しむことができる。

ここだけ覚えて

全身が有効面！同時突きもあり、ランプが点灯すればポイント！シンプル！

サーブル – Sabre

両腕、頭部を含む上半身が有効面であり、その有効面を突く、もしくは斬ることによってポイントになる。センサーは剣先ではなく剣身全体であるため、剣が有効面に触れただけで機械が反応しランプが点灯。

片方の選手だけが有効面を突いた、もしくは斬った場合はその選手のポイントとなり、両者有効面を突いた、斬った場合は、攻撃権を持つてる選手のポイントになる。

先に攻撃を仕掛けた選手に攻撃権が与えられ、防御側が相手の攻撃を阻止（剣を叩く、払う、または相手の動きを止める）ことにより攻撃権を奪うことができることは、フルーレと変わらない。

突きと斬る動作によりダイナミックな動きが観られるのが特徴。

ここだけ覚えて

剣身のどの部分でも攻撃ができるから、突きと斬りある！有効面に触れただけでポイントになるけど、フルーレと一緒に攻撃権があるので、ランプの点灯だけではなく駆け引きをみて！



* 赤い部分が有効面

勝敗の決め方

個人戦 予選プール

1試合（3分間）で5ポイント先取した選手が勝利。5ポイント先取前に3分間が経過した場合は、ポイント数の多いほうが勝利。同点の場合は、1分間で1点先取の延長戦を行う。延長戦でも決着がつかない場合は、延長戦前に行った抽選によって優先権がある選手が勝利となる。

ここだけ覚えて

個人戦の予選は、5ポイント取った方が勝ち！試合時間も3分しかない！

個人戦 決勝トーナメント

1試合（3分間x3セットの9分間）で15ポイント先取した選手が勝利。15ポイント先取前に9分間が経過した場合は、ポイント数の多いほうが勝利。同点の場合は、1分間で1点先取の延長戦を行う。延長戦でも決着がつかない場合は、延長戦前に行った抽選によって優先権がある選手が勝利となる。

過去のフェンシング日本チームのオリンピック戦績（入賞以上）

第29回オリンピック競技大会（2008/北京）

男子フルーレ個人：銀メダル 太田雄貴

女子フルーレ個人：7位 菅原智恵子

第30回オリンピック競技大会（2012/ロンドン）

男子フルーレ団体：銀メダル 太田雄貴

男子フルーレ団体：銀メダル 千田健太

男子フルーレ団体：銀メダル 三宅諒

男子フルーレ団体：銀メダル 淡路卓

女子フルーレ個人：7位 菅原智恵子

女子フルーレ個人：8位 池端花奈恵

女子フルーレ団体：7位 菅原智恵子

女子フルーレ団体：7位 池端花奈恵

女子フルーレ団体：7位 西岡詩穂

女子フルーレ団体：7位 平田京美

第30回オリンピック競技大会（2016/リオデジャネイロ）

男子エペ個人：6位 見延和靖

女子エペ個人：8位 佐藤希望

・日本のフェンシング史上女子のメダル獲得はなく、女子サーブルでは入賞もありません。

過去の女子サーブルオリンピック日本代表選手

*女子サーブル種目は2004/アテネ大会からオリンピック種目に追加

*年齢は出場時点

(2004/アテネ) 久枝円（ひさがえまどか）（15位）25歳

(2008/北京) 久枝円（27位）29歳

(2012/ロンドン) 中山セイラ（なかやませいら）（16位）28歳

(2016/リオデジャネイロ) 青木千佳（あおきちか）（35位）26歳

(2020/東京) 江村美咲（えむらみさき）22歳

・江村選手は女子サーブルで過去最年少での出場となります。